

ヤツデ



雄性期の花



雌性期の花

ウコギ科 八手

葉が掌状に深く 7-9 裂するのが名前の由来です。花は両性花で花序の上部より咲き始め、花弁は 5 枚、まず雄しべが熟して花粉を放出する雄性先熟です。その後雌しべが熟して柱頭が 5 個に分かれ、自家受粉を避けています。下部の花序には、雌しべが熟さずに枯れるものもあります。果実は翌年 4-5 月に熟します。

12 月に見られる花

雑木林の紅葉（黄葉）が綺麗な季節です。花は少なくなり、ガマズミ・マユミ・マンリョウ・ヤブコウジなどの赤い実が目立ちます。

